



浜小だより

6月号

令和8年5月29日

横浜市立浜小学校

校長 丹波 悟亮

《学校教育目標》相手の考えや気持ちを大切にし、互いに高め合う浜の子

出会い

校長 丹波 悟亮

「校長先生は、なんで浜小学校に来たの？」

子どもからの突然の質問、答えが見つからず、

「どうして浜小学校に来たんだろうね。」とあいまいに答えました。すると、その子は、

「校長先生は、僕に会いに浜小学校に来たんだよ。」とつぶやきました。

どきっとしました。

「じゃあ、校長先生は、〇〇さんと仲良くなれるかな？」と聞くと、

「うん、友だちになれるよ。」と笑顔で答えてくれました。

私の心がじわーっと温かくなるのを感じました。

この子のおかげで、教師としての本懐を思い出させてもらいました。そうだ、校長として、浜小学校の子どもたちのたくさんの素敵な姿に出会いに来たんだと。そのために、子どもたちの素敵な姿を引き出す環境、学校づくりをすることが私の仕事だと気づかされました。

一年生を迎える会で「出会いを大事にしましょう」と全校児童に話をしました。一年生と上級生の素敵な出会い。また、頑張っって成長した自分との出会い。この二つの出会いを楽しみ、大事にしましょうと伝えました。

運動会では、それぞれの学年がめあてをもち、それに向かって頑張ってきました。「練習は本番のつもりで真剣にやる。本番は、練習のつもりでリラックスして自分の力を十分に発揮しましょう」と伝えました。子どもたちは練習に真剣に取り組み、本番への気持ちを高めていました。運動会本番では、目をキラキラさせ、自分の持てる力を十分に発揮し、新しい自分と出会い、それを楽しんでいる子どもたち。浜小学校の子どもたちは、本当に素敵です。こんな瞬間に立ち会える私は幸せ者です。

「校長先生はなんで浜小学校に来たの？」と聞かれても、慌てず、胸を張って言えます。

「校長先生は、みんなの素敵な姿を見に浜小学校に来ました。」と。

そして、この素敵な姿は、子どもの頑張り、友だち同士の励まし、先生方の指導、教職員の見守り、保護者の方の支援、地域の方々の支え、それらがひとつになって、生まれています。そのことに改めて感謝します。

これからも、浜小学校の子どもたちの素敵な姿に出会えることを楽しみにしています。